

全日本製造業 コマ大戦

第9回 あまがさき産業フェア特別場所

【開催日】2025年11月21日（金）

【会場】バイコム総合体育館（尼崎市記念公園）
2F イベントステージ

【募集数】16 チーム

【申込締切】2025年9月22日（月）17：00必着



コマ大戦とは

全国の中小製造業が自社の誇りを賭けて作成したコマを持ち寄り、1対1で戦う大会です。コマ大戦にて使用されるケンカゴマは直径 20 mm以下で 1 円玉より小さいコマです。その小さなコマを製造業が本気で設計し、プロの機械を使用して自社の持てる技術を全て注ぎ込み作成します。日頃は目に付きにくい製品を取り扱うプロの技が、土俵の上でぶつかり合う・・・それが「全日本製造業コマ大戦」です。

対戦方式（特別場所）

出展者には、大会規定に沿って自作のコマを作成していただき、トーナメント方式にて競っていただきます。
※エントリー数が 16 チームを超える場合は、できるだけたくさんの企業・団体様にご参加いただけるよう、1社1チームとさせていただきます。

全日本製造業コマ大戦 第9回あまがさき産業フェア特別場所 出場申込書

会社・団体名	
住所	〒
メールアドレス	
電話番号	
担当者名	
チーム数	

出場申込多数の場合は、1社1チームとさせていただきます。

申込先 mail: info@amafair.com FAX:06-6488-9549

コマ仕様

コマの直径は、静止状態で回転軸に対し $\phi 20.000\text{mm}$ 以下とする。
コマの全長は静止状態で 60mm 以下とする。
材質・重さ・形に制限はありません。



コマのタイプ

低重心型



低重心で重量感が有る

低重心にする事で、相手のコマと衝突した際に、バランスが崩れにくくぶつかり合いに強い。

持久戦型



胴体内部を軽量化

胴体部分の内側を削る事や、素材を変えて軽量化することで遠心力を活かし、回転時間を長くする。

軽量型



軽い

他の参加コマよりも軽量になるよう制作する。相手のコマの回転方向と逆向きに回す事で、回転力を奪う。

ベアリング型



二重構造

接地部分と胴体部分を別パーツに分けることで、摩擦を小さくし、回転時間を長くする。

一点回転型



一点で回転を続ける

接地部分の形状を尖らせる事によって土俵上の一点に刺さり、相手にぶつかることを避ける。

競技ルール（特別場所）

- ・相手のコマより長く回り続けた方が勝ち
- ・土俵の外に出たら負け
- ・3回勝負で2勝した方が勝ち（2連勝した時点で試合終了）

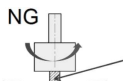
※公式ルールでは「勝者は戦利品として敗者のコマをもらえる」、「それまでの戦利品も含むため優勝者が総取りする」とありますが本大会においては適用せず、コマは製作者にお持ち帰りいただきます。

敗戦例

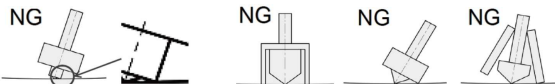
- ① コマの回転が投入時と逆転してしまった場合。
（逆転した時点で止まったものとみなし1敗とする。）



- ② 土俵との接地面以外の部分が動いていても、接地面が止まっていたら1敗とする。



- ③ コマの2点が一瞬でも土俵に接地してしまった場合は1敗とする。



- ④ 土俵の外に出るか、先に止まってしまったら負けとし、2連勝した時点で試合終了。
⑤ 行司が「見合って」の掛け声を掛けた時点より30秒以内に試合を開始できなければ、1敗とする。
⑥ 明らかな遅延行為、迷惑行為があった場合には、行司の独断で1敗または取り直しとすることができる。
⑦ 投手は判定に疑問がある場合に物言いをつけることができる。ただし、勝敗についての最終権限は行司の判断によるものとする。

留意事項

- ① コマは、片方の手の指だけで回すことを前提にした仕様にする事。
② 寸法の確認は、外見は公式のリングゲージにて、全長は市販のノギスにて行ないます。
③ コマの測定は各大会で指定された測定者が行ない、測定の最終的な権限は測定者に一任する。
④ コマに粘性を持たせるなどの理由で保護カバーをしているコマの場合、ゲージチェック時には保護カバーをしたままでもよいですが、試投及びチェック後のコマの預かりの際にはカバーは外したまま（コマを投げる時の状態）にさせていただきます。

禁止事項

- ① 2か所以上の接地面で回り続けるコマは禁止。
コマの2点が一瞬でも土俵に接地してしまった場合は1敗とする。
② 回転軸が変わるコマは禁止。
③ 変形コマの使用は禁止。（特別場所ルール）※静止状態と回転状態で形に変化が生じるコマは禁止となります。
④ 受付後の部品交換及び追加は禁止。